

事後評価結果（令和2年度）

担当課：中部地方整備局 道路部 道路計画課

担当課長名：大西 宵平

事業名	一般国道41号 ^{しもはら} 下原 改良	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	白：岐阜県 ^{げろ} 下呂市 ^{かなやまち} 金山町 ^{しもはら} 下原町 至：岐阜県 ^{げろ} 下呂市 ^{かなやまち} 金山町 ^{なかぎり} 中切	延長	1. 1 km		

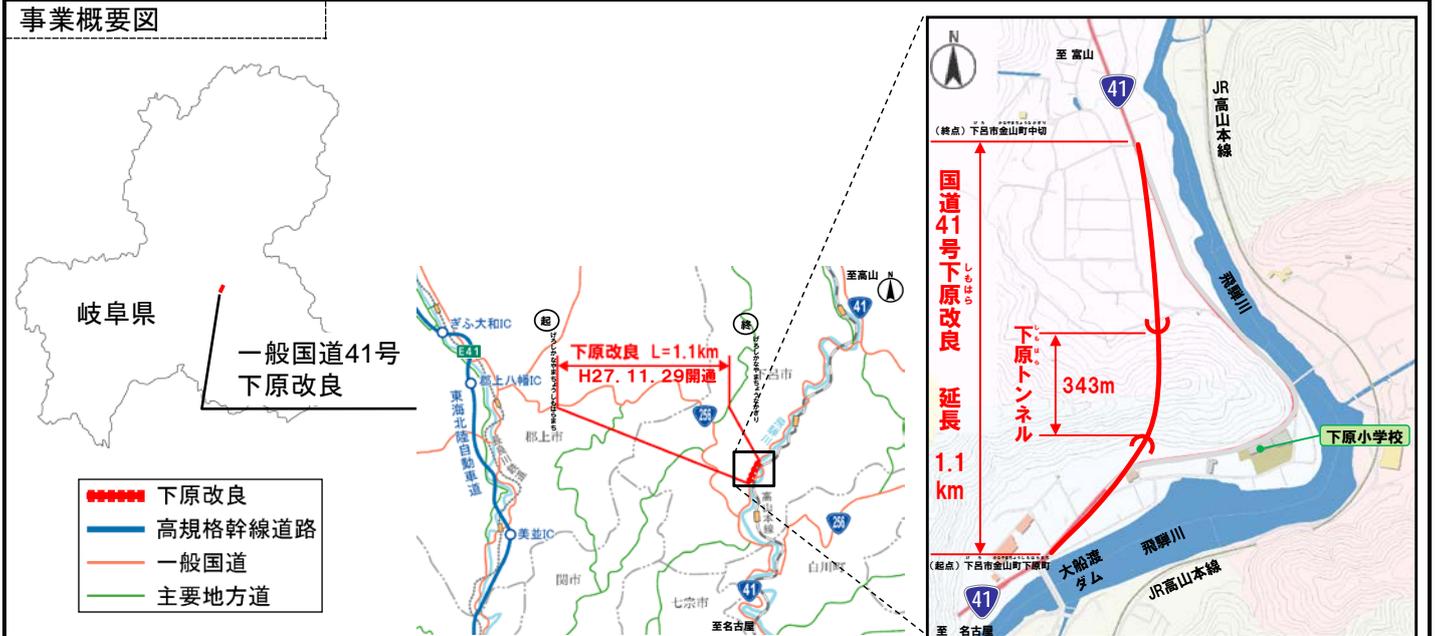
事業概要

一般国道41号は、名古屋市を起点とし、愛知県犬山市、岐阜県高山市などの主要都市を経て富山県富山市に至る延長約250kmの主要幹線道路である。

このうち、一般国道41号 ^{しもはら} 下原 改良は、岐阜県 ^{げろ} 下呂市 ^{かなやまち} 金山町 ^{しもはら} 下原町 から岐阜県 ^{げろ} 下呂市 ^{かなやまち} 金山町 ^{なかぎり} 中切 に至る延長1. 1 kmのバイパスであり現道の防災課題箇所の回避や交通安全の確保を目的に計画された道路です。

地域の防災面の課題

当該区間には、防災上の課題である箇所として、道路災害に直接結びつく可能性の高い要対策箇所が2箇所、道路災害の危険要因がある防災カルテ箇所が4箇所存在するとともに濃飛流紋岩が多く分布しており、剥離型の落石や岩盤崩壊が発生しやすく、近年の異常気象や大地震の影響で災害が発生する可能性が高く、早急に対応が必要である。



事業の 効果等	事業期間	事業化年度	H3 年度	用地着手	H13 年度	供用年	(当初) / H27年度	変 動	1.0 倍
		都市計画決定	—	工事着手	H19 年度	(暫定/完成)	(実績) / H27年度		
	事業費	計画時	(名目値) / 37億円	実績	(名目値) / 37億円			変 動	1.0 倍
		(暫定/完成)	(実質値) / 36億円	(暫定/完成)	(実質値) / 36億円				
費用対効果 分析結果 (当初)	事業の効果等	○災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 (5.5億円) ○物流への影響回避 ○緊急医療活動への影響回避 ○走行時の安心の確保・不安の解消					費用	4.2億円 事業費：37億円 維持管理費：5.4億円	
費用対効果 分析結果 (事後)	事業の効果等	○災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 (7.7億円) ○物流への影響回避 ○緊急医療活動への影響回避 ○走行時の安心の確保・不安の解消					費用	6.4億円 事業費：5.4億円 維持管理費：1.0億円	

	事業遅延の理由	
	・特になし。	
	客観的指標に対応する事後評価項目	
	①災害への備え	
	・国道41号は、岐阜県地域防災計画に第一次緊急輸送路としての位置づけあり	
	・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成（旧国道41号現道）	
	・旧国道41号の要対策箇所2箇所存在（防災カルテ：管理レベルⅢ）を回避	
	②地球環境の保全	
	・対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量（1.2千t-CO2/年）	
	③生活環境の改善・保全	
	・現道等における自動車からのNO2排出削減率（約9割削減）	
	・現道等における自動車からのSPM排出削減率（約9割削減）	
	その他評価すべきと判断した項目	
	・防災カルテ箇所（防災カルテ：管理レベルⅡ（4箇所）、線形不良区間（1箇所）などの現道の有する課題を回避。	
事業による環境変化	環境影響評価に対応する項目	
	・特になし。	
事業による環境変化	その他評価すべきと判断した項目	
	・特になし。	
事業評価監視委員会の意見		
・審議の結果、事業の効果が発現しており、当該事業に関しては、今後の事業評価及び改善措置等は必要ないとした事業者の判断は妥当である。		
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
・国道41号下原改良が開通し、幹線ネットワークの拡充が図られている。		
・国道41号下原改良の開通により、国道41号現道を走行していた車両の約8割が国道41号下原改良へ転換した。		
今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性		
・一般国道41号下原改良は事業が完了しており、整備目的どおりの効果が発現していることから、今後の事後評価の必要はないと考える。		
・一般国道41号下原改良は、整備目的を達成していると判断できるため、改善措置の必要はないと考える。		
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性		
・現時点では、同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直し等の必要性はないと考える。		
特記事項		
・特になし。		

※ 事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む

※ 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。